

令和2年(2020年)12月実施 訪問型サポート事業指定事業者へのアンケート 回答一覧

No.	サービスの提供時間		支援内容に身体介護を含むケースについて			Q6 身体介護の内容	Q7 自由意見
	Q1 通常(分)	Q2 最長(分)	身体介護のケース件数				
			Q3 週1(件)	Q4 週2(件)	Q5 週3(件)		
1	30~75	90	1	0	0	1 通院	利用者は増える一方、度重なる在宅介護への報酬見直しで、ヘルパーのモチベーションが下がっていく傾向にあり、新規を受けられない状況が続き、存続していけるかどうか先行きが非常に不安です。
2	60	60	0	0	0		
3	60	60	0	0	0		
4	サービス内容によります。	60	0	0	0		
5	45	60	0	0	0	以前は入浴介助や通院介助がありました	通院介助が必要な時に45分以上となった場合、事業所の持ち出しとなるのをなんとかして欲しい。 <input checked="" type="checkbox"/> ご家族が同居の障がいのあるケースが65歳になられて要支援が出た時に生活援助で入れなくなって困られるケースがある。
6	45	60	0	1	0	入浴介助	
7	60	60	0	0	0		時折、身体相当のサービスが必要となる場合がある。
8	60	60	0	0	0		定額か回数ではなく、どちらかにして欲しい。事業対象者は以前なら非該当になるので、訪問介護の利用は出来ないに制度を変えて欲しい。有効期間もなく、永遠に利用してるのが現状です。きちんと期間決め卒業する前提でケアマネジメントを行うように利用者にもケアマネにも説明して下さい。それでも必要ならきちんと申請行い利用するべきだと思います。外出してないにチェックついてヘルパー利用の意味がわかりません。チェック項目によって適切なサービスを利用するようガイドラインをきちんと作って欲しい。
9	60	60	0	0	0		<p>本当にサービスをしている方なのか疑問の場合があり。<input checked="" type="checkbox"/></p> <p>以下、実例。<input checked="" type="checkbox"/></p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 設定があるならヘルパー使いませんか？(包括)<input checked="" type="checkbox"/></p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 掃除や洗濯をしてもらえたらありがたい。(本人)<input checked="" type="checkbox"/></p> <p><input checked="" type="checkbox"/> プランを立てて訪問開始。<input checked="" type="checkbox"/> 出予定や趣味でキャンセル有。サービス中、犬の散歩に出る人もいます。(家にいてくださいと改めて説明)<input checked="" type="checkbox"/></p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 結局は生活に困らない程度の家事は自分で出来ている。<input checked="" type="checkbox"/></p> <p><input checked="" type="checkbox"/></p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 時間変更やヘルパー交代を相談すると、それならヘルパーは要らない。サービス中止。<input checked="" type="checkbox"/></p> <p><input checked="" type="checkbox"/> キャンセル料を事前に説明していても、(自己都合であっても)都度不満に言われる。<input checked="" type="checkbox"/></p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 自分で出来なくなってきた部分を補うのがヘルパーだが自分でも出来ているが、ヘルパーが使えるならお願いしたい。>という利用者が多い印象。<input checked="" type="checkbox"/></p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 上記のような方には家事代行業者を上手に使ってもらう方が本筋ではないか？1時間という時間にも縛られません。<input checked="" type="checkbox"/></p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ヘルパーの出番は、実際に自分では不可能な家事や身体的ケアが必要な方にこそ使いたい。</p>
10	60	60	0	0	0		要介護になられた場合には基本的には訪問介護への移行を基本に利用者へも説明して欲しい。
11	45	60	0	0	0		入浴や通院の見守りなど、必要性が高い方はありますが今は未実施の状況です。通院・入浴など転倒リスクの高いものは要支援の方でも必要性が高いのではないかと感じています。特に体調不良時の受診ではADLも低下しており、介護の人なら緊急対応で対処する方法があるのにな…と感じることがあります。
12	60	60	0	0	0		
13	45	45	1	1	0	入浴 <input checked="" type="checkbox"/>	介護予防については、共に行い、出来ないところを支援すると認識していましたが、今のサービス内容は、訪問介護の生活援助と同じで、ヘルパーがサービスを行う事が当たり前だと利用者さんのほとんどの方が思われています。これで自立支援と言うのかと戸惑いながらサービス提供を行っています。担当ケアマネや地域包括に相談をした事もあるが、何一つ変わる事がないのですが、今後も今のサービス内容でいいのでしょうか？
14	60	6	2	1	2	入浴介護・通院介護	
15	60	60	0	1	0	入浴介助	例えば、緊急的な事があっても曜日・時間帯を何があっても変更してくれない方がいる事に困る事がある。
16	60	60	0	0	0		
17	60	60	0	1	0	入浴の見守り時	
18	60	60					
19	60	70	0	2	0	通院介助・入浴見守り	
20	60	60	0	0			
21	60	120	0	2	2		
平均	56.84	61.48	0.2	0.45	0.26		